

※辞職勧告決議：職を辞することを議会として勧告することで、法的拘束力はありません。
※ゼロ市債：単年度会計の例外として、新年度の工事等の入札・契約を前年度に行うことにより、前年度中または
新年度当初の工事着工を可能とするもので、予算執行は新年度に行います。

令和6年 12月定例会

「高木勉市長に対する辞職勧告決議」[※]全員一致で可決

あらまし

令和6年12月定例会は、11月29日から12月12日までの14日間の日程で開催されました。市長専決処分の報告のほか、請負契約締結、令和6年度補正予算、条例改正等市長提出議案12件、請願3件、議員提出議案は国への意見書提出に関する議案2件のほか「渋川市議会ハラスメント防止条例」「高木勉市長に対する辞職勧告決議」が提出され、一部を除いて各常任委員会に付託、慎重に審査・審議を行いました。本会議では、工事請負契約締結議案と請願1件を除き、すべて可決・承認・採択しました。

本会議では、市長や議員から提出された議案などを審議します。主な議案の内容と議決結果を紹介します。

高木勉市長に対する辞職勧告決議（議員提出議案）

市長が市民の個人情報情報を漏えいした問題に関し、市長に辞職を求める決議で、全員一致で可決しました。決議文全文は3ページ参照。

市民会館大ホール舞台照明更新工事の契約を否決

市民会館の照明器具等の更新工事をするものです。賛成少数で否決しました。詳しくは3ページを参照。

白井宿ふるさと物産館の利用料金を改正

道の駅こもちを利用して農産物等を販売する手数料を見直すもので、賛成多数



白井宿ふるさと物産館
（道の駅こもち）

で可決しました。

下水道使用料等を改正

下水道事業の経営の安定化を図るため、基本料金と使用料を値上げする改正で、賛成多数で可決しました。なお、この条例について

議員から提出された、値上げ幅を縮小する修正案は、賛成少数で否決しました。

専決処分の報告と承認（一般会計補正予算（第6号））

衆議院議員選挙の予算で、衆議院解散から選挙事務の執行までに議会を開く時間がなく、市長が専決処分を行ったことについて、全員一致で承認しました。

一般会計補正予算（第7号）

全員一致で可決しました。主な内容は次のとおりです。
・近年頻発している降雨災害等への対策と、市道の安全性を維持させるため、道路施設の安全対策を実

施（道路の改修1路線、舗装の補修4路線、側溝の整備と改修2路線）
・国が定める要綱の改正に伴う、子ども・子育て支援に関する事業費の増額
・渋川北小学校の小プールの補修を実施
・障がい者医療費と障がい者補装具補助に係る社会保障関連予算の増額
・こんにやく農家の経営規模拡大・低コスト化の取り組みへの補助

・発注時期の平準化による地域経済の活性化を図るため、ゼロ市債を活用し、令和7年度に予定している小野上地内の市道改良工事（木の間藤田線）を前



補修が実施される
渋川北小学校の小プール

倒して実施

渋川市議会ハラスメント防止条例（議員提出議案）

議員間および議員から職員に対するハラスメント防止のために定める条例で、全員一致で可決しました。

高木勉市長に対する辞職勧告決議

令和5年7月7日、高木市長は「固定資産情報等流出の案件について」と題する臨時記者会見を開催した。当該会見において市長は、「望月昭治氏及びその親族の固定資産税にかかる情報をK氏なる市民に提供したこと」(以下「本件個人情報漏えい」という。)を自白した。同年6月議会定例会においては、本件個人情報漏えいに関する自らの関与や内部調査を否定しておきながら、こういった事情の変化で会見を行ったか不可解である。

改めて指摘するまでもなく「固定資産税を含む地方税にかかる情報」は秘匿性の高い個人情報であり、関係法令を遵守し適正に取り扱わなければならないものである。地方税法において当該情報を漏えいした場合、2年以下の懲役又は100万円以下の罰金に処することが規定されており、厳しい守秘義務が課されていることがわかる。

これを踏まえ、市議会の「笑顔みらい渋川」、「創生渋川」、「日本共産党市議団」の三会派は、「市民の市政に対する不信感を払拭し、再発を防止する必要がある」とし、令和5年9月初旬、各会派ごとに「第三者委員会の設置に関する要望書」を市長あてに提出した。市長は、「渋川市市長会見に関する調査第三者委員会(以下「第三者委員会」という。)設置条例(案)」を提案し、令和5年9月27日に議決を受け、令和5年10月26日に弁護士2名、大学教授1名で構成される第三者委員会を設置した。第三者委員会は、令和5年11月7日の第1回委員会を皮切りに、令和6年9月22日の第8回委員会までにさまざまな調査を行い、慎重に検討を重ね、結果を取りまとめた「調査報告書」を市長に提出した。

当該報告書では、市長がおこなった本件個人情報漏えいには「正当な理由があったとはいえない」と断じている。弁護士及び大学教授で構成された公平公正な第三者による委員会が改めて明確に違法性を指摘し、調査報告書という形で市民に公開されたことの意義は誠に大きいものである。

よって渋川市議会は、高木勉市長に対して、速やかに職を辞することをここに強く勧告するものである。

以上、決議する。

令和6年12月12日
群馬県渋川市議会

常任委員会の審査

各常任委員会では、本会議で最終的な採決を行う前に、議案の詳細な審査を行います。また、常任委員会協議会では市から各事業の報告・説明を受けます。各常任委員会での主な審査内容等をお知らせします。

総務市民

審査結果 付託された1議案は多数決で否決、請願1件は多数決で採択しました。

市民会館大ホール舞台照明更新工事の契約を否決

入札を行わず、現在の照明システムと同一業者との随意契約を行うことについて主に質疑がありました。

質疑 予算額約4億8000万円と本契約額3億1900万円の差異の見解は。

答弁 予算額には、本契約以外の吊り物設備更新工事の金額も含まれています。



渋川市民会館大ホール舞台照明設備

質疑 保守点検、見積もり、契約とすべて同一業者でなければならぬのか。

答弁 照明設備は特殊な設備であり、現在利用している業者以外では保守点検、

更新は難しく、製造業者が入らざるを得ない状況です。

質疑 随意契約を最終的に判断したのは誰か。

答弁 入札審査会で協議した上で、最終的には市長決裁にて決定しました。

質疑 共同企業体制度により複数の業者が協力すれば、

製造業者以外にも参加して一般競争入札ができたのでは。
【答弁】 単体の企業では施工が難しい大規模工事等の場合に共同企業体を組みます。今回の設備更新においては、照明システムは製造業者が独自に作ったもので、現システムの製造業者以外の企業が施工することは困難なため随意契約としました。

経済建設

審査結果 付託された4議案のうち白井宿ふるさと物産館条例の一部を改正する条例は多数決で、ほか3議案は全会一致ですべて可決、請願1件は賛成少数で不採択としました。

白井宿ふるさと物産館の利用料金を改正

地場産品直売所で農産物等を販売する手数料の改正
質疑 物産館の経営努力で、農家等が払う手数料を抑えられないか。品切れが目立つが、利用料金を下げれば

商品の陳列や売り上げが増え、経営改善するのでは。

【答弁】 これまでも商品の魅力向上や集客の工夫を行ってきましたが、人件費や物価の高騰により改定に至りました。引き続き経営改善に努めます。また、今回の改正は利用料金の上限を改正するもので、実際の料金は指定管理者が決定します。

下水道使用料の改正

質疑 市全体の下水道普及率と整備完了予定は。

【答弁】 普及率は71・21%で、完了予定は直近2年の整備面積からすると30年後です。
質疑 下水道事業等会計の不足分は一般会計からの繰



下水道管路敷設工事（金井地内）

り入れて補っており、そこには、未整備地区在住で下水道が使えない市民の負担も含まれている。今回の料金値上げで、この繰り入れがどのくらい圧縮されるか。
【答弁】 年間1億1000万円の圧縮と試算しています。

教育福祉

審査結果 付託された1議案および請願1件はすべて全会一致で可決・採択しました。

教育福祉常任委員会協議会 渋川市子ども計画策定の中間報告

子どもや若者の権利を守り、地域全体で子育ての喜びを分かち合えるまちづくりを目指し策定する計画

質疑 「関連事業」として各担当課のさまざまな事業が掲載されているが、本計画が机上の空論にならないようどう管理するのか。

【答弁】 各担当課から年1回事業の評価・進ちょく状況の報告を受けます。

質疑 進路や人間関係などに悩みや不安を抱える若者やその家族に対し、相談体制の充実をどう図るのか。
【答弁】 他部署とも連携しながら、今年度設置したこと

も家庭センターで包括的・継続的に対応していきます。
質疑 孤独・孤立対策等は、社会福祉協議会などさまざまな立場の人が協力し支援する必要がある。民間との連携が欠かせないと思うが。
【答弁】 公の機関だけではできないことや高い能力を持つ民間に任せただ方がいいこともあり、委託などの形で協力を図っていきます。

予算

（令和6年度補正予算）

審査結果 付託された5議案はすべて全会一致で可決しました。

一般会計補正予算（第7号） 障がい者自立支援給付事業

質疑 医療費と補装具の予算増額の内容は。

【答弁】 医療費は人工透析の患者が2人増加し、補装具

は電動車いすの申請が増加したものです。補装具にはほかに、姿勢保持の装置や意思伝達装置等があります。
持続的なこんにやく生産を支える総合対策事業

質疑 経営規模拡大と低コスト化でこんにやく生産は維持できるのか。

【答弁】 生産農家の経営計画達成を目的とする支援で、生産維持に有効と考えます。

質疑 今後のこんにやく生産農家への支援方針は。

【答弁】 JAおよび生産農家の意見を踏まえて、作物転換等の指導や支援を行っていきます。

渋川北小学校の小プール補修工事

質疑 どのような補修工事を行うのか。

【答弁】 これまでも小規模修繕として塗装を行ってきましたが、下地がステンレス製で塗装がはがれやすかったため、今回はシート防水という工法で行います。下地に影響されず、品質の差が出にくい工法です。